

(資料6) 収支計算ファイル調査票

①-1 部門設定 (確認用)

■ ①-1のシートでは、貴病院の病院組織における入院部門、外来部門、中央診療部門、補助・管理部門に該当する部門名について確認いたします(貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。

1. 部門設定調査のデータが記載されています。以下の(1)入院部門、(2)外来部門、(3)中央診療部門、(4)補助・管理部門に該当する貴病院の部門名について、誤りがないかご確認ください。

(1) 入院部門(病棟)に該当する貴病院の部門名をご確認ください。

※ 入院部門に該当する部署とは、入院患者に医療サービスを実施する部署となります。

(2) 外来部門(外来診療室)に該当する貴病院の部門名をご確認ください。

※ 外来部門(外来診療室)に該当する部署とは、外来患者に医療サービスを実施する部署となります。

(3) 中央診療部門に該当する貴病院の部門名をご確認ください。

※ 中央診療部門に該当する部署とは、入院、外来患者に共通した、医療サービスを実施する部署となります。

(4) 補助・管理部門に該当する貴病院の部門名をご確認ください。

※ 補助・管理部門とは、貴病院の運営管理を行う部署を指しています。(医療サービスを行う部署、患者と直接関わる部署は含まれません)。

レセプト診療科による分類	貴病院の部門名
01 内 科	内科
02 精 神 科	
03 神 経 科	
04 神 経 内 科	
05 呼吸器科	
06 消化器科	消化器科
07 胃 腸 科	
08 泌尿器科	泌尿器科
09 小 児 科	
10 外 科	外科
11 整形外科	整形外科
12 形成外科	
13 皮膚科	
14 脳神経外科	
15 呼吸器外科	
16 心臓血管外科	
17 小児外科	
18 皮膚泌尿器科	
19 皮膚科	
20 泌尿器科	
21 性病科	
22 肛門科	
23 産婦人科	
24 産 科	
25 婦 人 科	
26 産 科	産科
27 耳鼻咽喉科	
28 耳鼻咽喉科	
29 (欠)	
30 放射線科	
31 麻酔科	
32 (欠)	
33 心療内科	
34 アレルギー科	
35 リウマチ科	
36 リハビリテーション科	
99 商 科	

レセプト診療科による分類	貴病院の部門名
01 内 科	内科
02 精 神 科	
03 神 経 科	
04 神 経 内 科	
05 呼吸器科	呼吸器科
06 消化器科	消化器科
07 胃 腸 科	
08 泌尿器科	泌尿器科
09 小 児 科	
10 外 科	外科
11 整形外科	整形外科
12 形成外科	形成外科
13 皮膚科	
14 脳神経外科	脳神経外科
15 呼吸器外科	
16 心臓血管外科	
17 小児外科	
18 皮膚泌尿器科	
19 皮膚科	
20 泌尿器科	
21 性病科	
22 肛門科	
23 産婦人科	
24 産 科	
25 婦 人 科	婦人科
26 産 科	産科
27 耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科
28 耳鼻咽喉科	
29 (欠)	
30 放射線科	放射線科
31 麻酔科	
32 (欠)	
33 心療内科	
34 アレルギー科	
35 リウマチ科	
36 リハビリテーション科	
99 商 科	

分 類	貴病院の部門名
手 術	手術室
	心カテ室
	心カテ室
検 査	検査室
	内視鏡室
	超音波室
	CT
用 保 給 給	MRI
	X線
リハビリテーション科	リハビリ
人 工 造 舌	舌新造
薬 師 局	
薬 材 室	

分 類	貴病院の部門名
医 学 課	医学課
医 務 課	医務課
用 務 課	用務課
	検査課
	経理課
	事務課
	衛生課
	公衛課
	感染センター
	設備管理センター
	患者介護支援事業所
医 務 管 理 課	医療管理課

資料6-1

①-2 部門設定 (入院部門 (病棟))

■ ①-2のシートでは、貴病院の病院組織における入院部門(病棟)の病床数、診療科別入院患者数等についてお伺いいたします(貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。

1. 部門設定調査のデータが記載されています。貴病院の各病棟名について、誤りがないかご確認ください。
2. 部門設定調査のデータが記載されています。貴病院の各入院患者の診療科名について、誤りがないかご確認ください。
3. 各病棟の病床数をご記入ください。
4. 各病棟の診療科別延べ入院患者数をご記入ください。

※ 黄色のセルのみご記入ください。

※ 下段に、レセプト集計結果による診療科別の診療実日数が表示されていますので、診療科別の延べ入院患者数の合計値と比較の上、両者に大きな相違がある場合は、記載内容に間違いがないかご確認ください。

※ 「使用可能病床数」が未入力の場合、「延べ入院患者数」の値が「病床数×31(日)」の値を20%以上超えている場合に確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください。

病 棟 名	レセプト診療科別合計(自動計算)		病棟1	病棟2	病棟3	病棟4
	2	3	4	5	6	7
使用可能病床数	0床					
平成19年7月の延べ入院患者数合計(自動計算)	合計: 延べ0人					
貴院の入院患者の診療科	消化器科 06 消化器科	延べ0人				
	内 科 01 内 科	延べ0人				
	産科 08 産科	延べ0人				
	整形外科 10 整形外科	延べ0人				
	整形外科 11 整形外科	延べ0人				
	産 科 26 産 科	延べ0人				

同じレセプト診療科の整理

平成19年7月の延べ入院患者数合計(自動計算)	(参考値)レセプト集計結果	
	平成19年7月の診療実日数合計	合計(自動計算)
合計: 延べ0人	合計: 4700日	合計: 延べ0人
レセプト診療科名	01 内 科	1500日 延べ0人
	06 消化器科	1000日 延べ0人
	08 産科	400日 延べ0人
	10 整形外科	600日 延べ0人
	11 整形外科	500日 延べ0人
	26 産 科	200日 延べ0人

①-3 部門設定 (外来部門 (外来診療室))

- ①-3のシートでは、貴病院の病院組織における外来部門 (外来診療室) の延べ外来患者数についてお問い合わせいたします (貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。
- 1. 部門設定調査のデータが記載されています。貴病院の各外来診療科名について、誤りがないかご確認ください。
- 2. 延べ外来患者数をご記入ください (延べ外来患者数は数字のみご記入ください)
- ※ 黄色のセルのみご記入ください。
- ※ 下段の表には、自動計算で、上段の表に入力されたデータの診療科別の値が表示されます。
- ※ 下段の表に、レセプト集計結果による診療科別の診療実数が表示されていますので、下段の自動計算後の診療科別延べ外来患者数の値と比較の上、両者に大きな相違がある場合は、記載内容に間違いがないかをご確認ください。

外来患者の診療科	合計 (自動計算)										
	外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7	外来8	外来9	外来10	外来11
レセプト診療科名	消化器科	呼吸器科	内科	循環器科	外科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	産科
平成19年7月の延べ外来患者数	延べ0人										

同じレセプト診療科の整理

診療科ごとに、平成19年7月の延べ外来患者数を記入してください。なお、診療科はあるが、平成19年7月の外来患者数が0人の場合、"0人"と記入してください。

外来におけるレセプト診療科	合計 (自動計算)										
	診療科1	診療科2	診療科3	診療科4	診療科5	診療科6	診療科7	診療科8	診療科9	診療科10	診療科11
レセプト診療科名	消化器科	呼吸器科	内科	循環器科	外科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	産科
平成19年7月の診療実数合計	2000人	20人	2000人	2000人	200人	1400人	100人	200人	1000人	200人	10人
延べ外来患者数	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人

資料6-3

①-4 施設全体収支データ

- ①-4のシートでは、貴病院の病院組織における施設全体の収支についてお問い合わせいたします (貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。
- 1. 以下の表に、貴病院における平成19年7月、平成18年度の収支の取得、貴院の取得をご記入ください。
- ※ 黄色のセルのみご記入ください。
- ※ 全ての収支科目は関係科目の集計の範囲内においてご記入ください。
- ※ 平成19年7月分では、全ての収支科目について10月分の値は、費用をご記入ください。
- ※ 収入にのみ記入する場合は、収入の取得科目(1)と10年度の取得科目(2)にてお求めください。
- ※ 収入の取得科目(1)と10年度の取得科目(2)にてお求めください。
- ※ 平成19年7月に特別な支出がなされた場合は、該当費用を発生科目としてご記入ください。
- ※ また、他の科目に10月分のみ発生した費用については、発生科目(1)と10年度の取得科目(2)にてお求めください。
- ※ 印刷:自動計算で、平成19年7月分の取得、費用と平成18年度の取得、費用の自動計算結果が表示されますので、ご参照ください。

科目1	科目2	科目3	科目4	平成19年7月分	平成18年度 累計	*参考用) 平成19年7月分と平成18年度累計の自動計算結果の比較	
						平成19年7月分 (自動計算)	平成18年度 累計 (自動計算)
施設全体	収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
診療収入	診療収入	診療収入					
外来部門	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
院内中心部	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
施設内関係	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				
	診療収入	診療収入	診療収入				

印刷:自動計算で、平成19年7月分の取得、費用と平成18年度の取得、費用の自動計算結果が表示されますので、ご参照ください。

資料6-4

①-5 職種別人員数・給与に関するデータ

(資料6) 収支計算ファイル調査票

- ①-5のシートでは、貴病院の病院組織における職種別の人員数および給与についてお伺いいたします(貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。
1. 以下の(1)で、貴病院における職種別の常勤の人員数及び非常勤の月間総勤務時間、常勤・非常勤それぞれの給与総額等をご記入ください。
 - ※ 黄色のセルのみご記入ください。
 - ※ 常勤とは定額報酬を通じて勤務する者、非常勤とは常勤以外の、たとえば他の病院などからパートタイムで来ておられる方を指します。
 - ※ 常勤・非常勤の「給与総額」および常勤・非常勤の「給与総額」は平成19年7月1か月分についてご記入ください。
 - ※ なお、シート①-4における平成19年7月の給与等の「総額」に、本調査票(シート①-5)における常勤・非常勤の給与総額の合計値。
 - ※ なお、シート①-4における平成19年7月の給与等の「総額」に、本調査票(シート①-5)における常勤・非常勤の給与総額が等しくなるようご記入ください。
 - (職種別給与総額は、「直近に発生した職種別給与の総額」×(12÷年間給与支給回数)にて1か月分をお求めください。)
 2. 常勤換算人員数(右側「自動計算」)について、非常勤の人員数は、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間を常勤者の所定労働時間で除して算出いたします。その種々の換算係数を常勤の人員数に合計して求めます。
 - ※ 記入がわかりましたら、上記の換算係数に入力されたデータが反映されますので、シート①-4の値との整合性をご確認ください。
 - (どちらかの値が未入力の場合、換算率が1.0%以上ある場合、確認メッセージが出ますので、入力した値を再度ご確認ください)

- 合計(科目)と総額(常勤・非常勤別内訳)の確認
1. 以下の確認表で、シート間(①-4、①-5)の整合性をご確認ください。
 - ※ シート①-5の値が、シート①-4の値と等しくなります。

科目	A 施設全額収支シートにおける 給料・賞与総額 (シート①-4上段の値)		B 職種別給与データにおける 常勤・非常勤の給料・賞与総額 (シート①-5下段の値)		AとBの差分(A-B)	誤差割合
	給料	賞与	0円	0円		
給料費	0円	0円	0円	0円	0円	0%
賞与	0円	0円	0円	0円	0円	0%

(1) 貴病院の平成19年7月現在の各職種の人員数及び年間総勤務時間についてもご記入下さい。また、貴病院の医業費用における給与費(平成19年7月分)を職種別に記入して下さい。

職種	人員数計 (単位:人/月)	常勤		非常勤※		常勤+非常勤 平均総額 (単位:円/月)	常勤+非常勤 人員数 (単位:人)
		人員数計	給料総額 (単位:円/月)	総勤務時間 (単位:時間)	給料総額 (単位:円/月)		
医師							0.00人
歯科医師							0.00人
看護師							0.00人
准看護師							0.00人
看護補助員(介護職含む)							0.00人
薬剤師							0.00人
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士							0.00人
栄養士							0.00人
MSWや放射線技師等、その他の医業技術員							0.00人
技能労務員・労務員							0.00人
事務職員							0.00人
病院長							0.00人
役員							0.00人
その他							0.00人
合計	0人	0円	0.00時間	0円	0円	0円	0.00人

常勤換算人員数(自動計算)	0.00人
1ヶ月当たり所定労働日数 (単位:日/月)	1日当たり所定労働時間 (単位:時間/日)

- 注) 看護補助員 看護師、准看護師などの資格を持たない看護補助員(介護職含む)
 その他の医業技術員 理学療法士(PF)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)、栄養士以外の、MSW(保健ソーシャルワーカー)、放射線・線技師、臨床検査技師、臨床工学技士などの医業技術員
 技能労務員 電気、水道、ボイラー業務などの勤続に該当しない技術員・補助員、労務員など
 事務職員 医事事務員、一般事務員など
 役員 理事・監事で上記の職種に従事している者を除く
 その他 運転手、警備員などで上記の職種に従事しているものを除く

資料6-5

②-1 歯科および保険外診療医業収益(入院・外来・中央診療部門)

(資料6) 収支計算ファイル調査票

- ②-1のシートでは、貴病院の病院組織における入院・外来・中央診療部門の歯科および保険外診療の医業収益についてお伺いいたします(貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。
1. 以下の(1)入院部門(歯科)、(2)外来部門(保険外診療)、(3)中央診療部門における歯科(保険外診療・保険外診療)の医業収益と保険外診療の医業収益をご記入ください。
 2. 上記の記入が完了したら、上記の換算係数に入力されたデータが反映されますので、シート②-4の値との整合性をご確認ください。
 - (どちらかの値が未入力の場合、換算率が1.0%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください)

- 合計(科目)と内訳(入院部門、外来部門、中央診療部門)の確認
1. 以下の確認表で、シート間(②-4、②-1)の整合性をご確認ください。
 - ※ シート②-1の合計値が、シート②-4の値と等しくなります。

科目	A 平成19年7月分 医業収益 (シート②-4の値)	B 合計	① シート②-1による 歯科および保険外診療の医業収益			CとBの差分(A-B)	誤差割合
			入院部門	外来部門	中央診療部門		
入院医業収益	0円	150,000,000円	10,000,000円	10,000,000円	0円	0円	0%
外来医業収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0%
中央診療医業収益	0円	10,000,000円	20,000,000円	0円	0円	0円	0%
保険外診療医業収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0%
入院医業・保険外診療収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0%
その他の医業収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0%
合計	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0%

※AとBのどちらかが未入力となっています。ご確認ください。

(1) 入院部門(歯科)における歯科および保険外診療の医業収益についてご記入ください。

● 入院部門(歯科)

※換算係数はシート②-15参照してください。

科目	小計	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益
入院医業収益	0円						
保険外診療医業収益	0円						
入院医業・保険外診療収益	0円						
その他の医業収益	0円						
合計	0円						

(2) 外来部門(保険外診療)における歯科および保険外診療の医業収益についてご記入ください。

● 外来部門(保険外診療)

※換算係数はシート②-15参照してください。

科目	小計	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益
入院医業収益	0円										
保険外診療医業収益	0円										
入院医業・保険外診療収益	0円										
その他の医業収益	0円										
合計	0円										

(3) 中央診療部門における歯科および保険外診療の医業収益についてご記入ください。

● 中央診療部門

※換算係数はシート②-15参照してください。

科目	小計	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益	入院医業収益	保険外診療医業収益
入院医業収益	0円										
保険外診療医業収益	0円										
入院医業・保険外診療収益	0円										
その他の医業収益	0円										
合計	0円										

資料6-6

②-2 部署別歯科および保険外診療医業収益内訳 (中央診療部門)

■ ②-2のシートでは、各病院の病院組織における中央診療部門の歯科および保険外診療の医業収益について、各部署における診療科別の内訳をお伺いいたします (貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。
 1. ます、以下の中央診療部門の各部署における歯科 (保険外診療・保険内診療) の医業収益と保険外診療の医業収益の診療科別の内訳をご記入ください。
 ※ 黄色のセルのみご記入ください。
 2. 各部署の項目には2-1で入力したデータが反映される確認が図られていますので、ご記入がわかりましたら、各部署の診療科別の小計の欄とシート2-1の欄との整合性をご確認ください。
 (どちらかの欄が未入力の場合、数量が10%以上ある場合は、確認メッセージが表示されますので、入力した欄を再度ご確認ください)

手術室 ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

心臓室 ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

心臓室 ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

検査室 ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

②-2 部署別歯科および保険外診療医業収益内訳 (中央診療部門)

内視鏡室 ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

肛門科 ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

CT ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

MRI ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

X-線 ※部署名はシート①-1を参照しています。					※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。												
部署	科目	A 数量	B 小計	A×Bの差分(A-B)	医業収益	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門 (保険)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門 (外来診療室)	診療科名					消化器科内	耳鼻咽喉科外	皮膚科外	眼科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	泌尿器科	小児科	整形外科	放射線科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

②-2 部署別歯科および保険外診療医業収益内訳 (中央診療部門)

Table with columns for department (院内/外来), item (診療科目), and various revenue categories (A, B, A+B, etc.) for 15 different dental clinics.

Table with columns for department (院内/外来), item (診療科目), and various revenue categories (A, B, A+B, etc.) for 15 different dental clinics.

Table with columns for department (院内/外来), item (診療科目), and various revenue categories (A, B, A+B, etc.) for 15 different dental clinics.

Table with columns for department (院内/外来), item (診療科目), and various revenue categories (A, B, A+B, etc.) for 15 different dental clinics.

資料6-9

③ 基礎情報

- 1. 以下の(1)入院部門(病棟)、(2)外来部門(外来診療室)、(3)中央診療部門、(4)補助・管理部門の基礎情報をご記入ください。
2. 上記の基礎情報で、各シート(1-5、9)の集計値をご確認ください。

●合計(院別別業種別)と内訳(入院部門、外来部門、中央診療部門、補助・管理部門)の合計
●以下の基礎情報で、各シート(1-5、9)の集計値をご確認ください。

Table showing staff counts by department and position. Columns include: Position, Total Staff, Inpatient Dept, Outpatient Dept, Central Dept, Support/Management Dept, and Total Staff (A+B).

Table for recording basic information for the inpatient department (入院部門(病棟)). Columns include: Position, Total Staff, and various departmental counts.

1. 入院部門の基礎情報(入院部門)についてご記入ください。
2. 入院部門(病棟)
3. 診療科目
4. 医師
5. 看護師
6. 診療士
7. 検査士
8. 理学療法士
9. 作業療法士
10. 歯科衛生士
11. 歯科助手
12. 歯科診療員
13. 歯科診療員(分科担当)
14. 歯科診療員(分科担当)

資料6-10

(2) 所属部門別の事務職員(非常勤)についてご記入ください。
※所属部門内を記入してください。

項目	人数	所属部門																	
		総務課	庶務課	秘書課	企画課	情報システム課	経理課	総務課	庶務課	秘書課	企画課	情報システム課	経理課	その他					
主任	0																		
課長	0																		
主任補佐(主任候補者)	0																		
主任	0																		
主任補佐(主任候補者)	0																		
主任	0																		
主任補佐(主任候補者)	0																		
主任	0																		
主任補佐(主任候補者)	0																		
主任	0																		
主任補佐(主任候補者)	0																		
主任	0																		
主任補佐(主任候補者)	0																		

※所属部門別の事務職員(非常勤)についてご記入ください。
※所属部門内を記入してください。

※所属部門別の事務職員(非常勤)についてご記入ください。
※所属部門内を記入してください。

資料6-11

④-1 確認シート

■ ④-1のシートでは、これまでにご記入いただいたデータについて誤りがないか再度ご確認ください。

科目	A		B						AとBの差分(A-B)	誤差割合	
	総務課	庶務課	庶務課(4上段の欄)	経理課	総務課	庶務課	秘書課	企画課			
庶務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経理課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
庶務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秘書課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企画課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報システム課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経理課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

項目	A		B						AとBの差分(A-B)	誤差割合	
	総務課	庶務課	庶務課(4上段の欄)	経理課	総務課	庶務課	秘書課	企画課			
人形課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経理課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
庶務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秘書課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企画課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報システム課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経理課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

職階	A		B						AとBの差分(A-B)	誤差割合	
	総務課	庶務課	庶務課(4上段の欄)	経理課	総務課	庶務課	秘書課	企画課			
主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任補佐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任候補者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任補佐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任候補者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任補佐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任候補者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任補佐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任候補者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料6-12

(資料7) 医師勤務に関する調査票

- 1. 調査内容
■ 貴病院の診療科別医師勤務時間の部門別割合を把握することを目的としております。
■ 本調査で採られたデータをもとに、入院、外来診療科別の医師給与の一次計算を行います。
- 2. 調査対象月
■ 平成19年7月の状況

当該診療科に所属する医師の人数をご記入下さい。

(医師勤務状況)

医師	診療科	医師の属性		所属科以外の専攻 学芸活動、教授、他院勤務、特任日、非常勤等	外注	医師の入院部門				医師の中央診療部門		当直	院内研修 等の一環	医務カンパレン	研修センター 等の一環	その他 (研修等)	
		年齢	期間後年数 (単位: 100万円)			A部門	C部門	F部門	当直部門								
A	内科	30歳未満	100万円未満			0.0	0.4		0.2								
B	内科	30歳以上39歳未満	100万円未満			0.2	0.5		0.3								
C	内科	40歳以上49歳未満	100万円未満			0.0	0.3		0.1								
D	内科	50歳以上59歳未満	100万円未満			0.0			0.2		0.1						
E	内科	60歳以上69歳未満	100万円未満			0.0											
F	内科	70歳以上	100万円未満			0.0											
G	内科	30歳未満	100万円以上200万円未満			0.0											
H	内科	30歳以上39歳未満	100万円以上200万円未満			0.0											
I	内科	40歳以上49歳未満	100万円以上200万円未満			0.0											
J	内科	50歳以上59歳未満	100万円以上200万円未満			0.0											
K	内科	60歳以上69歳未満	100万円以上200万円未満			0.0											
L	内科	70歳以上	100万円以上200万円未満			0.0											
M	内科	30歳未満	200万円以上			0.0											
N	内科	30歳以上39歳未満	200万円以上			0.0											
O	内科	40歳以上49歳未満	200万円以上			0.0											
P	内科	50歳以上59歳未満	200万円以上			0.0											
Q	内科	60歳以上69歳未満	200万円以上			0.0											
R	内科	70歳以上	200万円以上			0.0											
合計(医師総数(人数))				4,000		0.00	2.10	0.70	0.30	0.30	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00

属性	分類
年齢	30歳未満 30歳以上39歳未満 40歳以上49歳未満 50歳以上59歳未満 60歳以上69歳未満 70歳以上
期間後年数	100万円未満 100万円以上200万円未満 200万円以上

- (1) 部門の属性について、医師の属性を下記の分類に基づいて入力します。
◆ 経年後年数については、居住経年数とし、非常勤であっても診療に従事している期間を居住経年数に入力します。
◆ 所属部署や勤務実態(人日)については、様式書に記載してください。
- (2) 診療科(部門)別1月の勤務実績(人員)を入力します。
◆ 勤務実績別人員数は、例として2007年7月は一般勤労者雇用日数21日であることから、8時間×21日=168時間(月)として計算します。
◆ 当該診療科(部門)について1月に168時間働かれた医師は「一ヶ月合計(勤務実績)が10(1)ヶ月に2028時間働かれた医師は「一ヶ月合計(勤務実績)が2028時間働かれた医師」
◆ 各診療科(部門)について、その科(部門)の勤務実績をもとに所属部署の各部門に分振りし、ご記入ください。
(例として、内科(207(1)168時間)、C部門(20(2)33.8時間)、F部門(20(1)16.8時間)と記入された場合は、当該医師が1ヶ月8時間勤務されており、一ヶ月合計は168となります。)
- (3) 「例外的な勤務」とは、自院外での医療活動(研究員、学外兼務(アルバイト)、診療支援等)、産産・出張、学会活動、研究活動など、また、専任・非常勤については、所属科(部門)に該当する診療行為(例: 研修医(研修)の指導)など以外(「例外的な勤務」)と見なされます。
- (4) 診療科(部門)の属性が不明な医師については、診療科を「その他」として入力ください。

資料7-1

(資料8) 手術・検査・画像診断の実施場所に関する調査票

(資料8) 手術・検査・画像診断の実施場所に関する調査票

- 1. 調査内容
■ 内科診療報酬点数、特掲診療料「K:手術」、「D:検査」、「E:画像診断」の各診療行為の実施場所を把握することを目的としています。
■ 事務局では、標準的等価係数を用いた入院、外来診療科別収支計算の一次形状時に当該診療行為が実際に行われている部門に収益、費用を計上する際の係数として使用します。
■ 本調査票は、貴院から提供頂いた「レシート・データもしくはEファイル」のデータを事務局で集計し、その結果をもとに診療実績に基づき調査票を作成しお送り致します。
- 2. 調査対象月
■ 平成19年7月の状況

【診療行為実施場所に関する調査：シート記入例】
黄色のセルにのみご入力下さい

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				実施件数合計		実施場所					合計		
			A科	B科	C科	...	入院外	入院	第1手術室	中央検査室	〇〇科	××科	単口階		西口階	
K**1	皮膚	皮下組織	〇〇処置	100	50	0	80	70	150	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
K**2	皮膚	皮下組織	××切開術	80	30	20	30	110	140	50%	0%	50%	0%	0%	0%	100%
K**3	皮膚	皮下組織	△△創傷縫合	50	0	0	5	45	50	0%	0%	0%	100%	0%	0%	100%

ご提出いただいたレシート・データ(またはEファイル)を当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみを採択し、実施件数を記入してあります

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				実施件数合計		実施場所					合計	
			A科	B科	C科	...	入院外	入院	第1手術室	中央検査室	〇〇科	××科	単口階		西口階
D**1	麻酔検査	〇〇検査	30	50	0	40	40	80	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
D**2	麻酔検査	××力学的検査	40	0	0	20	10	40	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
D**3	麻酔検査	△△ガス分布	0	20	10	5	25	30	0%	100%	0%	0%	0%	0%	100%

ご提出いただいたレシート・データ(またはEファイル)を当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみを採択し、実施件数を記入してあります

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				実施件数合計		実施場所					合計	
			A科	B科	C科	...	入院外	入院	第1手術室	中央検査室	〇〇科	××科	単口階		西口階
E**1	エックス線診断科	〇〇診断	30	0	0	20	10	30	80%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
E**2	エックス線診断科	××診断	10	5	10	20	5	25	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
E**3	エックス線診断科	△△撮影	0	0	20	10	10	30	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

ご提出いただいたレシート・データ(またはEファイル)を当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみを採択し、実施件数を記入してあります

資料8-1

場所名は入力ファイル①でご記入いただいた貴病院の部門名・病棟名を入力してお送りします

合計値はその行(診療行為)に記入した値(%)の合計値を自動的に計算して表示します。入力後に合計が100%と表示されているかご確認ください

麻酔検査など、検査を外注委託している場合は「外注」列に割合をご記入ください

(資料9) 特殊原価調査 調査票

特殊原価調査（手術実態）調査シート1

手術台帳（紙または電子ファイル）を調査事務局宛にお送りいただいても結構です。なお、この場合にもシート2～4にはご回答下さい。

通し 番号	手術日時	手術名	診療行為 コード (Kコード) 1	診療行為 コード (Kコード) 2	診療行為 コード (Kコード) 3	診療科	開与スタッフ人数					医師 技術員	執刀時間	麻酔時間	使用した 請求薬剤 の点数	使用した特定 保険医療材料 の点数	備考	
							医師	麻酔医	薬剤師	看護師	その他							
1	2007-4-3	右嚙下線型性腫瘍摘出術	K003			外科	A	D	2人	0人	0人	0人	2時間	30分	3時間	05分	1,800	646
2	2007-4-6	左眼内レンズ挿入術水晶体移植術	K282			眼科	A, B	D	2人	0人	0人	0人	1時間	20分	1時間	35分	6350	2,000
3	2007-4-10	右大腿骨腫瘍的骨腫瘍術	K046			整形外科	C	E	3人	0人	0人	0人	0時間	45分	1時間	40分	7500	3,600
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		
21																		
22																		
23																		
24																		
25																		
26																		
27																		
28																		
29																		
30																		
31																		
32																		
33																		
34																		
35																		
36																		
37																		
38																		
39																		
40																		
41																		
42																		
43																		
44																		
45																		
46																		
47																		
48																		
49																		
50																		

貴院の手術台帳に記載されている手術名をそのまゝご記入ください。

台帳上には、併せて、
① 異なる種類の手術を行った場合に
ご記入ください。

② シート上の
記号を
ご記入
ください。

③ 手術時間の一部だけ
拘束される看護師
(途中から参加など) 再掲

④ 放射線・X線技師、
臨床検査技師、
臨床工学技士など

⑤ 局所麻酔に
ついては
記入の必要は
ございません。

※ 数値を入力すると後ろに自動的に単位が付きま

■ 調査対象期間は、平成19年4月診療月分から平成19年10月診療月分の間とし、10月分から遡り
提供可能な期間の情報をご提供ください。

■ 提出いただきたいシートは、「シート1（手術）」「シート2（給与）」「シート3（保険請求
薬剤・材料費）」「シート4（保険請求外薬剤・材料費）」です。

■ 各シートの黄色く色をつけておりますセルに名称・数値をご記入ください。
薄緑色のセルはデータが把握可能な場合にご記入ください。紫色のセルは、代替可能なデータが
ある場合のデータ記入欄です。
記入する行が不足する場合は行を追加してご記入ください。

■ 医師・麻酔医の記入欄には、各手術にて執刀された医師・麻酔医を個人名ではなくA、Bなどの
記号によりご記入下さい。
なお、医師・麻酔医の記号化には、あらかじめ「特殊原価調査 補助票ファイル.xls」の「医師
対応表」シートにて医師・麻酔医の氏名をご記入いただき、そこで対応付けられた記号をご活用
下さい。
当該記号は、本票だけでなく他票においても統一のご使用下さい。

■ 「シート1（手術）」への記入が難しい場合は、これらのデータが記載されている手術台帳
(紙または電子ファイル)を調査事務局宛にお送りください。その場合は患者名・医師名は
塗り潰しまたは削除の後、お送りください。
ただし、医師・麻酔医については上述と同様、個人単位にA、Bなどの記号を別途ご記入ください。

資料9-1

特殊原価調査（給与費）調査シート2

■ 看護師・医療技術員の平均給与調査票

	平均時給	平均月給	法定勤務時間
看護師	0円	0円	0時間 00分
医療技術員	0円	0円	0時間 00分

■ 医療技術員については把握できる場合にご記入ください。

■ 医師・麻酔医の平均給与調査票

	平均時給	平均月給	法定勤務時間
A	0円	0円	0時間 00分
B	0円	0円	0時間 00分
C	0円	0円	0時間 00分
D	0円	0円	0時間 00分
E	0円	0円	0時間 00分
F	0円	0円	0時間 00分
G	0円	0円	0時間 00分
H	0円	0円	0時間 00分
I	0円	0円	0時間 00分
J	0円	0円	0時間 00分
K	0円	0円	0時間 00分
L	0円	0円	0時間 00分
M	0円	0円	0時間 00分
N	0円	0円	0時間 00分
O	0円	0円	0時間 00分
P	0円	0円	0時間 00分
Q	0円	0円	0時間 00分
R	0円	0円	0時間 00分
S	0円	0円	0時間 00分
T	0円	0円	0時間 00分
U	0円	0円	0時間 00分
V	0円	0円	0時間 00分
W	0円	0円	0時間 00分
X	0円	0円	0時間 00分
Y	0円	0円	0時間 00分
Z	0円	0円	0時間 00分

■ 貴病院における【医師】【麻酔医】の「平均時給」を
対応する医師・麻酔医別にご記入ください。

■ 平均時給が不明の場合は「平均月給」および1ヶ月
あたりの「法定勤務時間(法定労働時間(8時間/日)
内で超過分を除いた勤務時間の平均)」をご記入くだ
さい。

■ なお、「平均時給」「平均月給」の算出時には賞与
および法定福利費を含めて計算ください。

資料9-2

特殊原価調査（保険請求薬剤・材料費）調査シート3

薬剤				特定保険医療材料			
通し番号	名称	購入価格	薬価に対する平均購入価格比率	通し番号	名称	購入価格	材料価格基準に対する平均購入価格比率
1		0円	0%	1		0円	0%
2				2			
3				3			
4				4			
5				5			
6				6			
7				7			
8				8			
9				9			
10				10			
11				11			
12				12			
13				13			
14				14			
15				15			
16				16			
17				17			
18				18			
19				19			
20				20			
21				21			
22				22			
23				23			
24				24			
25				25			
26				26			
27				27			
28				28			
29				29			
30				30			

■貴病院で薬剤・材料を購入する際の標準的な購入価格をご記入ください。
 ■購入価格が不明の場合は、下表の「薬価に対する平均購入価格比率」「材料価格基準に対する平均購入価格比率」（薬価・材料価格基準に対する仕入値の割合）をご記入ください。

薬剤に対する平均購入価格比率	
材料に対する平均購入価格比率	

■個別の購入価格（比率）が不明の場合は、概算で構いませんので、「薬価に対する購入価格比率」（薬価に対する仕入値の割合；例えば一律80%で先発品は90%など）もしくは「材料価格基準に対する平均購入価格比率」をご確認の上、ご記入ください。

資料9-3

特殊原価調査（保険請求外薬剤・材料費）調査シート4

薬剤				医療材料			
通し番号	名称	薬剤コード	使用量	通し番号	名称	材料コード	使用量
1			0	1			0
2				2			
3				3			
4				4			
5				5			
6				6			
7				7			
8				8			
9				9			
10				10			
11				11			
12				12			
13				13			
14				14			
15				15			
16				16			
17				17			
18				18			
19				19			
20				20			
21				21			
22				22			
23				23			
24				24			
25				25			
26				26			
27				27			
28				28			
29				29			
30				30			
31				31			
32				32			
33				33			
34				34			
35				35			
36				36			
37				37			
38				38			
39				39			
40				40			

把握が可能な場合は、手術台帳データをご提出いただいた期間に発生した、貴病院の手術室で使用した請求外薬剤、材料に関する使用量をご記入ください。

資料9-4

■医師・麻酔医の記号対応表 (提供不要)

	医師・麻酔医 氏名	診療科	勤務体系	経験年数など
A				
B				
C				
D				
E				
F				
G				
H				
I				
J				
K				
L				
M				
N				
O				
P				
Q				
R				
S				
T				
U				
V				
W				
X				
Y				
Z				

■本シートは、「特殊原価調査_回答用ファイル.xls」の補助票です。
「特殊原価調査_回答用ファイル.xls」の「記入例(手術)」シートをご参照下さい。

■医師・麻酔医の氏名欄(黄色のセル)には、各手術にて執刀された医師・麻酔医の個人名をご記入下さい。
本補助票にて対応付けられた記号を「特殊原価調査_回答用ファイル.xls」にてご活用下さい。

■また、各医師・麻酔医の所属及び属性については、薄緑色のセルにおけるプルダウンメニューより選択下さい。

◆医師の属性の分類

勤務体系	経験年数など
常勤	研修医
非常勤	経験年数5年未満
	経験年数5年以上10年未満
	経験年数10年以上20年未満
	経験年数20年以上30年未満
	経験年数30年以上

資料9-5

(資料10) 事後調査票

(資料10) 事後調査票

医療機関の部門別収支に関する調査研究 事務局 行

医療機関の部門別収支に関する調査研究 事後調査票

「医療機関の部門別収支に関する調査研究」にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
本調査研究の改善のために、調査協力病院の皆様から、本調査の調査票や計算結果に関するご意見、本調査研究に対するご要望等をお伺いいたします。
つきましては、以下の質問票にご回答くださいますようお願いいたします。

(注)

- ・調査票は全部で9ページ、該当する部分に○を付けてください。
- ・「既定結果送信機」が送付された病院は「1」「2」「3」「4」全ての質問に、「既定結果送信機」が送付されていない病院は「1」「3」「4」の質問にご回答ください。(別添「◆」の事後調査 記入上の留意点の◆)をご確認ください。)
- ・この事後調査(アンケート)は、調査票作成を担当された方の意見に基づきご記入ください。
- ・提出は、Eメール、FAXいずれでも結構です(送付先は末尾に記載)。
- ・提出期限は、4月30日(水)です。
- ・パソコンで作成いただく場合は、黄色部分()にご記入ください。

貴医療機関名	
ご担当者様ご芳名	
メールアドレス	※
総病床数(19/7 現在)	床 診療診療科数(19/7 現在) 科

1. 調査票作成状況について

調査票作成状況を以下の設問に沿ってご記入ください。

(1)STEP1: レセプトデータまたは E ファイル

問① 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作成に特に問題はなく、提出できた。→(2)に進んでください。
2	作成が難しい箇所があったが、既定期日前後に提出できた。→(2)に進んでください。
3	作成が難しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった。→(2)に進んでください。

問② 「問①」で 2、3 を選ばれた場合、貴病院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	「レセプトデータまたはEファイル」上の個人情報を匿名化するソフトがうまく機能しなかった。
2	外来のEファイルの取り方がよくわからなかった。

3	CSVファイル形式(カンマ区切り)で出力することが難しかった。
4	「ファイル機能」に関する要領が分かりづらかった。
5	その他(具体的に)

(2)STEP2: 部門設定調査

問① 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作成に特に問題はなく、提出できた。→(3)に進んでください。
2	作成が難しい箇所があったが、既定期日前後に提出できた。→(3)に進んでください。
3	作成が難しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった。→(3)に進んでください。

問② 「問①」で 2、3 を選ばれた場合、貴病院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	入院部門・外来部門の標準診療科と診療報酬請求時の診療科コードとの対応付けが難しかった。
2	部門を中央診療部門と補助・管理部門に振り分けるのが難しかった。
3	中央診療部門の部門対応付けが難しかった。
4	補助・管理部門の部門対応付けが難しかった。
5	その他(具体的に)

(3)STEP3: 収支計算ファイル

問① 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作成に特に問題はなく、提出できた。→(4)に進んでください。
2	作成が難しい箇所があったが、既定期日前後に提出できた。→(4)に進んでください。
3	作成が難しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった。→(4)に進んでください。

問② 「問①」で 2、3 を選ばれた場合、貴病院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	入院部門における標準診療科別診療報酬請求の集入方が難しかった。
2	病院の会計科目を請求書の科目と合わせるのが難しかった。
3	全年度支データを1か月分として計上するのが難しかった。
4	診療報酬の区分番号及び属性の記入が難しかった。
5	歯科及び保険外診療医業収益を入院部門・外来部門の診療科別に振り分けるのが難しかった。

資料10-1

6	診療及び病後や診療結果収益生中診療部門の各部門に振り分けるのが遅かった
7	看護師や職員が診療科を兼任している場合の人数の算出が遅かった
8	複数の部門(診療科)で共有している場合の人数の算出が遅かった
9	経営部門のチェック項目の整合性に問題がなかった
10	収益算入に関する要領が分からなかった
11	その他(具体的に)

(4)STEP3:医師勤務に関する調査

問1) 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください)

1	作成に特に問題はなく、提出できた。(1)に進んでください
2	作成が遅しい箇所があったが、翌日朝も前夜に提出できた。(問2)に進んでください
3	作成が遅しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった。(問3)に進んでください

問2) 「問1」で2,3を選ばれた場合、貴病院において作業が遅かった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	医師勤務時間の部門別の振り分けが遅かった
2	診療科に属していない医師に関する記載方法が分からなかった
3	救急外来など、複数の診療科を担当している場合の記載方法が遅かった
4	医師の勤務体系や経験年数などの特定(記入)が遅かった
5	診療時間以外の時間の記載方法が遅かった
6	記入要領に記載されていた時間別の算出方法が分からなかった
7	その他(具体的に)

(5)STEP3:手術・検査・画像診断の実施場所に関する調査

問1) 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください)

1	作成に特に問題はなく、提出できた。(6)に進んでください
2	作成が遅しい箇所があったが、翌日朝も前夜に提出できた。(問2)に進んでください
3	作成が遅しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった。(問3)に進んでください

問2) 「問1」で2,3を選ばれた場合、貴病院において作業が遅かった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	診療行為ごとに実施場所を特定するのが遅かった
2	診療行為ごとに場所別の実施内容を振り分けるのが遅かった
3	記入割合が分からなかった
4	全ての行為、実施場所に対して記入するものが大変だった
5	その他(具体的に)

以下の16は、昨年度(平成18年度)調査にも参加していたいた病院のみご記入ください。昨年度(平成18年度)調査に参加されていない病院は、次の「2.診療科別収支計算結果」に進んでください

(6)平成18年度調査との比較

問1) 本年度と昨年度(平成18年度)を比較した場合の、調査票作成作業の状況についてご記入ください。

(どれか1つに○をつけてください)

1	昨年度と比べると、作成が楽になった。(問2)に進んでください
2	昨年度と比べると、作成が遅くなった。(問2)に進んでください
3	特に違いは感じなかった。(問3)に進んでください

問2) 「問1」で1,2を選ばれた場合、以下の変更点が貴病院の作業に与えた影響について、ご回答ください。

(それぞれの項目について、どれか1つに○をつけてください)

No	H18年度調査とH19年度調査の変更点	作業が楽になった	作業が遅くなった	影響無し、どちらとも言えない
1	調査全体の手順・流れについて			
2	貴院に対応する部門が指定された調査票(カスタマイズ済み)調査票について			
3	調査票の記入について			
4	収支計算ファイルにチェック用紙が追加されていることについて			
5	職種別の人員数や給与費・賞与の記入について			
6	職種別人員の部門別振り分けについて			
7	診療及び病後や収益の部門別振り分けについて			
8	確認メッセージにもとづく原簿作業について			
9	医師勤務時間調査における勤務体系・経験年数などの記入について			

問3) 「問2」の項目以外で、昨年度調査と比較して何かお気付きの点がありましたら以下にご記入ください。

自由記入欄

5	一致していない
4	不明・わかりにくい
一致していない(部門名(入院部門、外来部門)や経費点等を自由にご記入ください)	

2. 診療科別収支計算結果について

「2. 診療科別収支計算結果について」は、今回「算定結果速報」が送付された病院のみご記入ください。「算定結果速報」が送付されていない病院は、次の「3. 本調査の利活用について」に進んでください。
貴院の「算定結果速報」の中の「三次収支計算結果(割合)」シートをご覧ください。以下の質問にご回答ください。なお、この表の見方は別ファイル「算定結果の見方の説明」を参照してください。

(1)診療科別収支計算結果

問1) 全体について

「入院部門・入院科・収支差額」「外来部門・外来科・収支差額」の入院・外来の比較が、貴院の認識と一致しますか。

○「貴院の認識」は、病院の管理会計システム等により把握されている診療科別収支に関するもの、その他の手段により把握されている診療科別の収益・費用、両院全体を管理する立場での経験や実感に基づいたものをとります。貴院で診療科別収支を把握していない場合は、「4. 不明・わかりにくい」の中心を併用してください。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない
4	不明・わかりにくい
一致していない(部門名(入院部門、外来部門)や経費点等を自由にご記入ください)	

問2) 入院部門について

「入院部門の診療科別収支差額」の各診療科間のバランスが、貴院の認識と一致しますか。
○「貴院の認識」は、上記と同じです。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください)

1	一致している
2	ほぼ一致している

問3) 外来部門について

「外来部門の診療科別収支差額」の各診療科間のバランスが、貴院の認識と一致しますか。
○「貴院の認識」は、上記と同じです。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない
4	不明・わかりにくい
一致していない(部門名(入院部門、外来部門)や経費点等を自由にご記入ください)	

3. 本調査の利活用について

(1)本調査研究からのフィードバック情報の要望

今回の調査研究の結果として、調査参加病院の皆様には、「貴院のレポート診療科別収支計算結果」「他院(匿名)的なレポート診療科別収支計算結果(平均)」「診療科別患者1人1日あたり収益・医療費用の分布(算定結果全体)」をお送りする予定です。また、貴院し、調査参加病院ご本調査を役立てていただけるように検討する予定です。以下の情報(例示)のうち、貴院として提供のある項目にのみ、それについての具体的な要望をコメントで記入してください。

(興味のある項目全てに○をつけてください。複数回答可。)

項目	情報(例示) (文中「例」とあるのは、具体的な要望の例です)
1	自院のレポート診療科別収支計算結果 (例) 計算に使用した診療科目別経費の年数を併記する など
2	自院の診療科別収支計算結果 (説明) レポートではなく、院内の診療科で集計したものの
3	他院の診療科別収支計算結果 (例) 開設年別の平均診療科別収支、個別病院の計算結果、など

4	自院および他院の、レセプト診療科以外の区分で算定した収支 (例) 手術部門、人工透析部門、救急部門の収支など
5	本調査研究の計算方法の手引き
6	本調査研究の計算ソフト 「等価係数」の全データ
7	(説明) 「等価係数」とは、本調査で中央診療部門の費用を各診療科に配賦する際使用する係数で、各診療行為のコストを相対化したもの。例えば、手術の給与費の場合、16333(ヘルニア):100、19355(胃切除術):3.70 等。
8	「医療機関の部門別収支に関する調査研究」報告書
9	その他(以下に自由にご記入ください)

上記で「○」をつけた項目について、具体的な要領がございましたらご記入ください。
(例)
3. 他院の診療科別収支計算結果
提供機関が同じ病院の個別の計算結果が見たい
5. 計算方法の手引き
自院での原価計算システム開発の参考になるよう別のがほしい 等

(注) なお、本質問は新調査の今後の格付けの参考としてお聞きするものです。お年度以降の調査実施については未定ですので、ご了承ください。

(2)本調査研究結果の活用

本調査研究を貴院の中で活用する場合、どのような可能性が考えられますか。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	自院を含めた全体の計算結果から、病院全体の診療科別収支の代替を把握する
2	自院の原価計算の中で、本調査研究の手法を部分的に採用される
3	他の病院の計算結果と比較して、ベンチマーキングの手段として用いる
4	定期的に参加し、自院の収支を毎年確認する
5	自院の経費台帳(経費計画策定や業務の見直し等)の参考資料として用いる
6	その他(以下に自由にご記入ください)

4. 調査全般について

上記「1. 調査実施過程」「2. 診療科別収支計算結果」「3. 本調査の参加・活用」の各項目、その他全般にわたって、本調査研究に関してご意見がございましたら、以下にご記入ください。

記入欄

質問は以上です。事後調査へのご協力ありがとうございました。お手数ですが、以下の要領でご送付くださいますようお願いいたします。

資料10-4

(参考資料)

三次総観	全体 収支 合計	部門別収支															
		入院部門							外来部門								
		内科	神経内科	循環器科	整形外科	脳神経外科	消化器科	入院計	内科	神経内科	循環器科	整形外科	脳神経外科	眼科	ハビテーション	外来計	
医療収益(A)	100.0	10.0	3.0	8.0	10.0	40.0	9.0	80.0	3.0	2.0	4.0	4.0	6.0	0.0	1.0	20.0	
医療費用(B)	90.0	10.0	2.0	9.0	6.0	35.0	8.0	70.0	2.0	4.0	4.0	3.0	5.0	0.0	2.0	20.0	
材料費	15.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
給与費	50.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
委託費	5.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
設備関係費	15.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
研究研修費	1.1	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
経費	3.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
控除対象外消費税等負担額	0.6	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
本部経販費	0.3	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
収支差額(C=A-B)	10.0	0.0	1.0	-1.0	4.0	5.0	1.0	10.0	1.0	-2.0	0.0	1.0	1.0	0.0	-1.0	0.0	
医療外収益(D)	2.0	0.3	0.3	0.7	0.3	0.2	0.0	1.5	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5	
医療外費用(E)	4.0	0.3	0.3	0.6	0.3	1.5	0.5	3.5	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5	
総収支差額(F=C+D-E)	8.0	0.0	1.0	-1.3	4.0	3.7	0.5	8.0	1.0	-2.0	0.0	1.0	1.0	0.0	-1.0	0.0	

事後調査票
「2. 診療科別収支計算結果について」
(1)診療科別収支計算結果 問②
回答時にご参照ください。

事後調査票
「2. 診療科別収支計算結果について」
(1)診療科別収支計算結果 問③
回答時にご参照ください。

事後調査票
「2. 診療科別収支計算結果について」
(1)診療科別収支計算結果 問①
回答時にご参照ください。

<表の見方> ・病院全体の医療収益を100として、各診療科別の収益と費用の大きさを算出しています。
・算定結果は、中央診療部門や補助管理部門の収益及び費用を、一定の基準に基づき、入院・外来の各診療科に割り振ったものです。
・各診療科は、診療報酬請求時の診療科コードに基づいた診療科となります。

資料10-5

中医協 診-1-4	診調組 コ-3
20.7.16	20.6.13

平成20年度 医療機関の部門別収支に関する調査について(案)

1. 調査の目的

「医療機関の部門別収支に関する調査研究」において確立・検証された診療科部門別収支計算手法を用いて、病院における医業経営の実態等を診療科別に把握し、社会保険診療報酬に関する基礎資料を整備することを目的とする。

2. 調査の内容

- 平成19年度までの調査研究の成果を用いて、病院における診療科別の収支を算定するための、「一般原価調査」を試行的に実施する。
- 平成19年度までの調査研究の成果を用いて、病院の中央診療部門における費用を、各診療科に配賦するための係数（標準的等価係数）を作成するための、「特殊原価調査」を試行的に実施する。

3. 調査の対象

病床種類が主に一般病床で構成されるDPC対象病院・DPC準備病院のうち、レセプトデータをレセプト電算処理フォーマットで提供できる病院または「DPC導入の影響評価に係る調査」のEファイルを提供できる病院を本調査の対象とする。

調査対象施設数は、「一般原価調査」では140施設程度を、「特殊原価調査」では15施設程度とする。

4. スケジュール

平成20年	8月～	調査対象施設の選定
	10月～	調査実施
平成21年	1月～	集計・分析
	3月	結果報告